



## ～文部科学省からのお知らせ～

**情報化社会の新たな問題を考える動画教材**  
**（情報の真偽を確かめよう！～選挙編～）【高校生向け】を公開しています！**

**情報の真偽を  
確かめよう！**

～選挙編～



18歳から選挙権が与えられたことを踏まえ、投票する候補者を選ぶ際、情報の真偽を確かめる大切さと具体的な方法について考えることができる動画教材を作成しました。

SNSを用いた選挙活動について、掲載されている情報の真偽を確かめ、それらの情報を正しく理解することの重要性を理解できる内容となっています。

例えば、SNSでは一部の人たちが特定の候補者を応援する投稿を繰り返しシェアすることで、その情報が急速に拡散され、多くの人に「この候補者を支持している人が多い」という印象を与えることがあるということや、情報は誰が発信したのか、それは事実を述べているのか、発信者の意見なのかを見極めることが必要であるということなどを学ぶことができる内容となっています。ぜひご活用ください。

【参考URL】 <https://www.youtube.com/watch?v=2OH5KB9jfTk>

## ～若者向け啓発活動紹介～

### 栃木県立鹿沼東高等学校での議員との意見交換（栃木県議会）



令和7年7月14日、栃木県立鹿沼東高等学校の政治・経済を選択する3年生を対象に「～とちぎの未来を考える～栃木県議会 県政ミーティング」を行いました。

全国都道府県議会議長会などの3議長会が人気漫画「葬送のフリーレン」とコラボレーションして作成したリーフレットを用いて、県議会の役割を説明しました。

その後、「私たちが拓く栃木県の未来」をテーマとして、県議会議員9名と生徒との意見交換を行い、生徒からは、人口減少対策や観光振興施策などに関する質問や提案がありました。

終了後に行ったアンケート結果では、回答した生徒のうち、「栃木県の将来や政治に興味・関心は高まったか」の問いに対して、約95%が「高まった」又は「やや高まった」と回答しました。

10月には、栃木県立真岡工業高校において今年度第2回目の県政ミーティングを予定しています。

引き続き、議会が主体となる主権者教育の推進に努めたいと考えています。



## 主権者教育だよりの情報掲載について

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管などの取組みを広く情報発信しています。自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限り、お応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 市村・北村・山口 Tel: 03-5253-5574 Mail: senkyo.kanri@soumu.go.jp

## ～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

### 新有権者向けパンフレット「はじめの一步、はじめての投票」

協会では、毎年度、新有権者となる高校3年生を対象に、主権者教育の一環として政治や選挙への関心を持ってもらうことを目的としたパンフレット「はじめの一步、はじめての投票」を作成しています。本年度も9月に、全国の国公私立の高等学校に送付いたしました。



選挙管理委員会事務局にもご参考までに各10部を送らせていただきましたが、若干の残部がございます。追加のご希望がございましたら、下記までご連絡ください。但し、送料をご負担いただきたいこと、また残部に限りがあるため必ずしもご要望にお応えできない場合がありますことを予めご了承ください。

協会のホームページにもPDF版を掲載しておりますので、選挙出前授業の資料等、適宜ご活用ください。

【問合せ先】

（公財）明るい選挙推進協会 Tel: 03-6380-9891

## ～総務省からのお知らせ～

### 主権者教育のための学習教材のご紹介

#### ▼ 動画教材「選挙へ行こうよ！貝社員」



総務省では、主権者教育のための学習教材を公開しています。

今年の3月から公開している総務省で作成した動画教材「選挙へ行こうよ！貝社員」では、選挙の意義や必要性を「貝社員」達と一緒に学べる内容となっています。

その他にも、これまでに総務省で作成した各種教材や本号で紹介している文部科学省が作成した動画教材などを総務省ホームページに掲載しています。

若者を中心に様々な年代に応じた教材を掲載しておりますので、ぜひ出前授業などでご活用していただき、今後の啓発活動にお役立てください。



▲総務省HP